

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	総合業界研究1
科目基礎情報					
開設学科	音響芸術科	コース名	全専攻	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	業界総合マップ（配布）				
担当教員情報					
担当教員	小崎		実務経験の有無・職種	有・エンジニア・ディレクター	
学習目的					
変革期を迎えている音楽業界では、ただ一つの技術を持っても生き残る事が非常に厳しい現実がある。自分の専門分野のみの知識に頼らず俯瞰的に業界を見渡す事の出来る技術もまた、今後重要となっていく事が予想される。この授業では音楽業界に於ける様々な職種や企業を知りその相互関係性を学ぶ事で、幅広く長く業界で活躍の出来る考え方を身につける。また社会人としてのマナーに限らず音楽業界特有の留意点なども学び、即戦力として活躍の出来る知識を同時に得ていく。古い資料や経験談だけに頼らず、今現在の音楽業界の動向を探りその傾向と対策を最新のニュースやリリースから紐解いていき、常に業界をリードしていく事の出来る人材の育成を目的とする。					
到達目標					
まずは音楽業界に存在する主な職種や企業の名前など、業界常識とされる知識とマナーを理解する。その後、各職種の業務内容とその相互関係について詳細に理解。最終的にそれらの職種と自分自身の希望する職種の関係性を考え、オリジナリティにあるビジネスプランを就職面接の段階から企業に提案出来る人材育成を目指す。					
教育方法等					
授業概要	配布資料の業界マップを中心に、各職種の仕事内容や現状を具体例を交えながら説明。ベーシックな業界の概要を理解したところで、グループに分けて実際にアーティスト写真を見ながら楽曲を聞いて、具体的なプロモーションプランを立てて発表する機会を作り実施。その中で身近なメディアと音楽業界の企業がどの様に繋がり、どの様にして多くの人間まで届くのかを理解していく。後期の授業では実際に就職活動を行う中で、どの様な点に注意するべきか、講師が音楽業界の人事を経験した観点から具体的に個人面接を交えながら話していく。				
注意点	リアルタイムな音楽業界の講義を行うので、普段の出席率や授業態度が50%の評価を占める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験する事ができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	40%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表、内容について評価する		
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	業界入門		授業内容の説明をし、音楽業界全般の基礎知識と心構えがわかる。		
2回	業界マップ1		プロダクションについて。仕事内容やアーティストとの関わりなどがわかる。		
3回	業界マップ2		プロダクションについて。グループ会社や具体例を交えて理解を深める。		
4回	業界マップ3		レコード会社について。メジャーとインディーズの違いや各メジャーレコード会社の特色などについてわかる。		
5回	業界マップ4		レコード会社について。時代の変化や具体的な新人発掘、宣伝方法など業務内容についてわかる。		
6回	業界マップ5		テレビ局、ラジオ局について。各局の現状や勢力図、関わり方についてわかる。		
7回	業界マップ6		アニメ、映像制作会社の代表的な企業を紹介し、その業務内容やテレビ局やラジオ局との関わりについてわかる。		
8回	業界マップ7		ライブエンタテインメントについて。ライブの種類、開催のために関わる企業について、ライブ制作についてわかる。		
9回	業界マップ8		音楽の権利ビジネスについて。著作権管理会社や音楽出版社などの種類や業務内容についてわかる。		
10回	業界マップ9		インターネットメディアについて。業界の今後を担う媒体としてのインターネットメディアについてわかる。		
11回	業界マップ10		業界マップのまとめ。全体の関わり方や今後のビジネス展望について、具体的にどの様に自分が関わるか考える。		
12回	プロデュース1		グループ分けでのインターネットを使用したプレゼン資料の作成、プレゼンの実施を学びながら業界の仕組みへの理解を深める。		
13回	プロデュース2		前回の反省点を考察、さらに幅広い業界の関係性を確認する。		
14回	プロデュース3		一人のアーティストに対するプロデュースプランの完成がわかる。		
15回	まとめ 試験対策		前期試験対策として、これまでの授業内容の理解を再確認する。		